

# かみの 上野遺跡 現地説明会資料

平成30年10月20日（土）

国土交通省北陸地方整備局新潟国道事務所  
新潟県教育庁文化行政課  
公益財団法人 新潟県埋蔵文化財調査事業団

## 3 遺物（写真は縮尺任意）

遺物は土器・石器・土製品・石製品が出土しています。

土器は縄文時代後期初頭から後期前葉（約4,000年前）にか  
ける三十稻場式と南三十稻場式が主体であり、少量の東北  
系統の土器もあります。土鍋（深鉢）や皿（浅鉢）のほか、  
土鍋の蓋、注ぎ口の付いた土器があります。また、実用品と  
は考えにくいミニチュア土器が出土しています。

石器はたくさんの種類が出土しています。石鏃は狩りに用  
いた弓矢の一部（矢じり）と考えられています。磨製石斧は  
木の伐採・加工に用いる道具で、多くの未成品やその製作に  
用いた敲石や砥石が出土しています。打製石斧は土掘りや根  
茎類の採取に用いたとされ、石錐は穴をあけるための工具、  
石匙はナイフと考えられています。磨石類と石皿はドングリ  
などの殻を砕いたり実を磨り潰したりするためのものと思わ  
れます。板状石器は用途がよくわかっていませんが、大量に  
出土しています。土製品は耳飾と土錘があります。耳飾はピア  
スのように耳たぶにはめ込んだと考えられています。土錘  
は漁に用いる網のおもりと思われる。



土器（左：蓋、右：深鉢）  
煮炊きと盛り付けに用いられました。  
表面の文様から時期や地域の特色が  
わかります。



石鏃 石錐 石匙



板状石器 磨製石斧 打製石斧



篋状石器 砥石



磨石類 石皿

## 4 まとめ

上野遺跡は縄文時代後期初頭から後期前葉（今から約4,000年前）の集落跡です。試し掘りで今年の調査範囲の外で住居が検出されています。今回谷から出土した大量の遺物は集落から廃棄されたものと考えています。また、谷は遺物が廃棄された前後の時期に土石流などにより埋没しています。土石流には縄文土器や石器が含まれるので、上流の縄文時代集落を押し流して来たかと推定されます。

## 1 調査の概要 —縄文時代後期初頭から前葉にかけての集落—

- 国道7号朝日温海道路事業に伴う発掘調査を平成29年度から実施しています。今年度の調査面積は約3,700㎡です。
- 遺跡は高根川右岸の丘陵裾部に立地し、西から東へ緩やかに下ります。現標高は35～37m程度です。
- 遺跡は、縄文時代後期初頭から前葉にかけての集落（ムラ）の跡で、今年度は集落の南縁辺を調査しています。
- 遺構は埋設土器や谷を利用した廃棄場が見つかっています。
- 多量の縄文土器、石器などが出土しています。



周辺の縄文時代後期の遺跡

（国土地理院「塩野町」平成15年発行）

## 2 遺構

遺構は埋設土器や谷を利用した廃棄場が見つっています。谷は深いところで6 m以上の深さがあります。

